各戸、用意はよいか
廿九日から六日間實施
これだけは是非心得て下さい

護れ京畿の空！
本年度第一回防空演習迫る

高京畿道警察部長の談

（既報）京畿道では國民防空の完璧を期して廿九日正午から七月四日午後十二時まで六日間に亘り道内全般に亘つて一大防空演習を實施することとなつたが、その要項について廿三日朝高警察部長は左の如く發表した

【京畿】道では昭和十三年度第一回防空訓練を六月二十九日正午頃から七月四日夜十二時頃迄六日間に亘つて道内全般に於て實施致します

【今回】の訓練は部分訓練でありまして從來多くの場合行はれた様な綜合的な訓練とは多少其趣が違ふのでありまする即ち今回は
（イ）警報の傳達
（ロ）燈火管制
（ハ）防空監視
の三科目だけを選びまして基本的な訓練をみつちりと行ふこと、之れ等の實施に必要な設備又は資材の恒久的な準備を致すことが主要な目的となつて居ります、從つて消防、防毒、避難、救護と云ふ様な科目につきましては此の際之を行はないことになつて居ます。そこで各家庭ではどんな準備が必要かと申しますと先づ警報の種類と其傳達符號を覺えて置いて頂くことです。一般家庭では……

警戒管制の準備

種類 方法	サイレン	回數
警戒警報	十秒 七秒休十秒	數回繰返ス
空襲警報	一分間	一回
空襲警報解除	十秒 七秒休十秒	數回繰返ス
警戒警報解除	十秒 七秒休五分	一回

【一次】に燈火管制の恒久的設備を整備しなければなりません其の設備要領については各警察署並防護團の方で各戸について指導を致すことになつてゐますからこれ等指導員とよくお打合せの上設備に遺漏のない様に致されたい、尚御參考迄に大體の設備標準を左に掲げておきます

空襲管制の準備

一般の家庭では家族全部が集合し得る一室若しくは必要に應じて二室を選定して其の室だけは窓、戸口其他の總ての開口部に黑幕等の完全な遮光裝置を施して絶對に光が外部に洩れない様にしなければなりません。此場合襖と窓際などとの隙間とか天窓欄間などの隙間から少しづゝ光が洩れ易いものでありますから特に注意を要します　そして其他の部屋や廊下の燈火は全部消せばよろしい

但し階段室とか便所、炊事場等の様に常に用事のある場所は管制電球をとりつけておかないと遮光設備のない場所で急に電燈を點けて不覺の漏光を招く様なヘマをやり易いものですから此の點は特に注意が肝要です料理屋、飲食店、旅館、下宿屋、劇場、商店、工場、事務所等では一般家庭とは違つて仕事を繼續する爲に必要なだけの充分な管……

なければならないのですから燈火管制中と雖も仕事を休んで寢て居る様なことでは時局に對する認識が足りないといふもので、そんなことでは恥かしいと思はねばなりません、從つて充分な防空準備を整へておいて仕事は平素以上に一生懸命に繼續して行く様に致しませう

【京畿】城、仁川及其他接邑面内で屋外燈の中央管制設備の未だ完了して居ないものが少し殘つて居ますがこれ等一部分のものが殘ることになれば折角の中央管制設備が、傷作つて魂入れずと云ふ結果になりますから大局的に考慮……

白衣の勇士に贈る
日本舞踊の華
花柳壽美一行（龍山陸軍病院で慰問の公演）

本社主催花柳壽美女史舞踊の一行は、明日の公演に先立ち廿三日午後一時から龍山陸軍病院娛樂室で戰傷病勇士の舞踊慰問を行つた本社池田主幹の挨拶に次いで門下の花柳一美さん等の六段、末廣の踊り振いで壽美さんは特別來演の杵屋彌十郎師の長唄で豪華絢爛な越後獅子の獨演、滿堂の勇士に深い感銘と陶醉を與し最後に"どうぞお體を大事にして御國の爲元氣な體になられますやう"と優しい慰問の言葉を贈つた（寫眞は同病院における壽美さんの越後獅子）

京電バス一部運轉減

京電ではガソリン節約の國策に順應して運轉區間のバス運轉回數を減ずることになり一日四百回のバス運轉を行つてゐた京城府内線のうち京城驛線（西大門町—昭和通）、入口—龍中間）の運轉系統を午前七時から同八時三十分までのラッシュアワーは四十回運轉に減じ祝祭日、日曜日はその增加運轉を休止することになつた

『ミス蘇聯』にも
反革命の烙印
赤い嵐、劇映畫界へ

蘇聯當局が粛清に事よせ二十三日モスコーから當地某所に達した情報によれば『ミス蘇聯』として蘇聯若人渴仰のエクランの名女優タマーラ・グリンシュテイン嬢（二三）もその犧牲となり、近く他の女優四十名、演劇映畫從業員二十三名と共にモスコー裁判所の法廷にトロツキーズム・サボタージュの烙印をおされて立つことになつたが

この裁判には世界的名演出家メイエルホリドはじめ有名なモスコー子供劇場長ナタリヤ・サッツ女史、曾つては教育人民委員（文部大臣）の職にあり蘇聯の最高政治に參畫したブブノフ氏も被告として出廷するが、この三名は劇、映畫、音樂を利用して反スターリン宣傳を行つたといふのが起訴理由であり何れも極刑は免れまいと見られ内外のセンセーションを捲き起してゐる

鈴木勝廣氏
匪賊に慘殺さる

【北京二十二日同盟】華北産金株式會社支配人の鈴木勝廣氏（四）は去る十九日北京發遵化積山に赴く途中、馬伸橋附近で匪賊の襲撃を受け自動車運轉手助手とも慘殺され二十日死體になつて發見された

専賣局判任官登用試驗

専賣局では事業の擴張と發展に備へ本年度職員の判任官登用試驗を本月末本局樓上で執行する、なほ本年度試驗は鈴川局長の英斷により前例を破つて専賣局關係の各地耕作組合、小賣人協會事賣協會等の職員にも受驗資格を與へた

南總督も一會員
國民精神總動員朝鮮聯盟
全鮮に熱狂的反響

半島二千萬同胞の愛國運動はつひに燎火燎原に達し、長期抗戰と併行し、來る七月七日の日支事變一周年記念日を期して力强く起ち上つた、既報の如く半島の有力者尹致昊氏、南田少將、曹京城府尹、矢鍋金組會長の提唱によつて各種團體は皇國臣民の名において大同團結し、大野政務總監を總裁に戴き、國民精神總動員朝鮮聯盟を組織し來る七月七日——日支事變一周年記念日を期して華々しく結成式を擧行することに決定した、一度この朗報が傳はるや聞期的愛國運動は全鮮に電光的に波及し各方面から

續々と參加を申込み「國民精神總動員」の旗印の下に集る會員は三百萬人に達する模樣である聯盟では愛國運動の指導及び事業資金その他に就いて二十二日府民館で準備委員會を開いた結果、この運動に最初から熱心に共鳴してゐる尹致昊氏は席上で運動資金の一部として金一千圓を聯盟に寄附し會員を深く感激させたが、これを傳へ聞いた半島の有力者韓相龍氏も銃後半島を我らの愛國心で守れと云ふ氣持から

金十萬圓を提出し二十二日夕刻鹽原本府學務局長を官舍に訪れ、國民精神總動員の資金として小切手を鹽原局長を通し、聯盟本部に寄附を申し込んだ

民間の各種團體が愛國の二字に固く結團した聯盟の主旨に南總督も痛く感動し、近く聯盟に對し寄附を行ひ積極的に激勵すると共に日本國民南次郎として國民精神總動員運動に一會員として參加することになつた

取調べ豪華版
留置場辨當代が七千二百圓
債券詐欺一味送局

【既報】昨年六月京城西大門署で檢擧以來京畿道刑事課に事件を移して吉野警部補が中心となつて取調べてゐた百萬圓の債券詐欺事件は一味の取調べに滿一個年を要したが、取調べ調書十二萬頁、證據物件五千四百點、證人訊問二千名といふ半島詐欺犯罪史上の新記錄をつくつて既報の如く、管額だけ一足さきに檢事局へ送り、引續き行森檢事が刑事課に出張取調べてゐたが一味七十三名中主犯下關市東大坪一〇日本證券現物社責任者中島文雄事趙文鉉（三）高知縣幡多郡中村町七六證券貯蓄會副部長坂本常雄（三）外既報の五十三名は身柄拘束、他の廿名は不拘束で廿三日朝全部檢事局へ送局した

一味の取調中要した一食九錢の留置場の給與辨當代が實に七千二百圓の巨額に達し道刑事課に置土産として一つの辨當代記錄を殘した

犯人等は昭和十年以來各債券の契約販賣と稱して債券現物商といふ看板のもとに多數の外交員を使用しては内鮮滿各地に詐欺網をめぐらし債券に對する無智なる者を物色しては契約金を詐取、ひどいものになると保險契約の失効した者を發見すると詐稱して契約金を詐取、その被害者二千名に及び金額は忠北報恩郡馬老面白戌煥から九千圓を詐取したのを筆頭に總額百萬圓に達してゐる（寫眞は主犯趙、坂本）

【燈】……鐵道路線及航行中の船舶の燈火は管制しません

【訓】……練の開始及終止は道知事が之を命じます、防空警報は防衛司令部の發する警報によります

但し指定府邑のみの訓練に際しての警報は道知事から之を發します

【訓】……練の爲の警報には『京畿訓練警戒警報』『京畿訓練空襲警報』と云つた様に『京畿訓練』の字句を冠稱しますから御注意を願ひます

【七】……月一日正午から七月四日午後十二時までの間はサイレン、警鐘其他警報に紛らはしい音響は訓練の必要上之を禁止されることになつて居ます

馬の火傷

廿二日午後五時ごろ京城新堂町三六八番地（同町三六九番三百氏所有）から發火、厩の中と天井を焼いて同五時半鎭火したが馬一頭逃げ場を失ひ大火傷を負ふた、原因は煙草の不始末から

陣幕嘉七氏

【東京電話】大日本角力協會檢查役陣幕嘉七氏は、大阪住吉區三王町の自宅において宿痾の胃癌のため加療中であつたが二十一日遂に逝去した、享年五十四、同氏は明治三十八年五月大阪初土俵大門と名乗り大關まで昇進東京大阪兩協會合併後は大日本角力協會理事或は檢查役として功勞多く協會内に重きをなしてゐた弟子には清水山その他がある

國際庭球大會
單の二回戰

【ウインブルドン二十二日同盟】ウインブルドン庭球大會は二十二日第三日目の試合を男子シングルス二回戰女子シングルスは一回戰の殘を終了して三回戰に入つた、成績左の通り
◇男子シングルス二回戰

オリフ（英）	6-4 6-2 6-4	安倍（日）
中野（日）	6-2 6-4 12-10	タケット（英）

日本刀の誇りを公開
闘刀の福田新市氏入城

第一線の百人斬りに輝く敵陣突破の武勇傳に數多の戰功を樹めた日本刀の誇りは事變以來各國驚異の的となつてゐるが、志津三郎元重、兼元孫六兼定等名刀關物の産地として七百年の歴史を誇る岐阜縣關町關刀鍛冶商組合幹事、新作關刀製作營業所長福田新市氏は武道奬勵軍國精神普及並に新作關刀普及を兼ね各地巡行脚を終へて廿二日入城北米倉町常盤旅館に投宿、廿四、廿五兩日午前十時から午後五時迄岐阜縣人會後援で長谷川町公會堂で刀劍講話と試斬の實演會を開催、新古刀百餘點の陳列即賣と、鑑賞を行ふ、なほ試斬の時間は午前十時半、午後零時半、二時、四時半の四回で一般の飛入りも歡迎してゐる（寫眞は福田氏）

京城地方
【今晩】曇、小雨【明日】曇時々小雨

仁川地方
【今晩】風弱く曇一時晴【明日】風弱く曇殊に依る處雨

京城溫度（二十二日）最高二十二度六、最低十六度八、（二十三日）正午二十二度二

二十三日朝の概況
海上を掩ひ滿洲中部、揚子江河口方面に亙り曇つたり朝鮮は一帶に曇つて……

天氣豫報（廿四日）

仁川の潮時（廿四日）

愈よあすから
花柳壽美舞踊公演
（本社主催　府民館）

快男子（くわいだんし）

(67)

大島伯鶴演　今村信美畫

人身御供

番頭は驚いて、二階へ飛んでまゐりまして、松田といふ紳士の座敷へ來て

番『旦那様、大變でございます』

松『何だ、番頭ぢやアないか、大變だなんてどうしたんだ』

番『ヘエ、只今下へ乞食がまゐりまして……』

松『オイ番頭、宜い加減にしろ、乞食が來たといつて、驚いて客の座敷へ來る奴もないものだ、乞食なら台所の方へ廻して、餘り物でもやつたらよからう、それともお前がその乞食に借金でもあるのか』

番『冗談仰しやつちやいけませぬ、乞食に借金などはございませぬ』

松『それではどうしたんだ』

番『實はこれ/\斯う/\で、後樂園であなた方の御連中を見かけて、是非糸勇さんに逢つて話がしたいといつて、ぼろ/\の乞食がやつて來たので、お客様のお連れになつた藝妓衆だから、困るといつて斷つたのですが、是非逢はせろといつて頑張つて居ります、旦那様どういたしませう』

松『アヘヽヽ、さうか——オイ皆んな、糸勇、大變だ/\』

女『アレ旦那はん、何どすえ』

松『先刻後樂園で鬼ごつこをした時に、ベンチに腰をかけてゐた化物のやうな男があつたらう、あれが糸勇を見込んだのだ』

女『アレマアおそろしい……』

松『おそろしいつたつて仕方がない、昔から人身御供といふことがあつて、糸勇に白羽の矢が立つたのだ——オイ糸勇、後樂園で見た山男、人間のやうに見えたが、實は何所かの山に棲む惡鬼だな、お前を見込んで、綺麗で肉が柔らかさうだから、ペク/\と食つてしまひたいといふのでやつて來たのだ、全體なら白木の箱に入れて、山へ持つて行くと、あの惡鬼がお前を箱から引ずり出して、ムシヤムシヤ/\と食つてしまふのだが、この頃は世の中が進んで、化物の數が無くなつたから、自身に向ふからやつて來たのだな』

糸『アレマア旦那はん、わておそろしつてもう京都へ歸りまつさ』

松『アハヽヽ、冗談々々、何も泣くことはない、何しろあの男がお前に會ひたいといふのだ、何の用があるのか會つて見るが宜い』

糸『けど、そないなおそろしい人とないなことをしやはるか……』

松『ナーニ亂暴なことをすれば、私が附いてゐる、心配するやうなことはない……番頭さん、こつちへそのお化を上げな』

番『ヘエ、よろしうございますか』

松『宜いからお上げ』

番頭は下へ降りて行く。

松『皆んな、私がゐては話も仕難からう、私は隣り座敷で飲んでゐるから、お前達も糸勇と一緒に、その男に會つて見るが宜い、いよ/\となれば、鞄の中にピストルがあるから、ズドンと一發やつてしまふ』

女『アレタ、ピストル……旦那はん、ギャングどすか』

松『何をいやアがるんだ』

松田といふ紳士は次の間へ行つてしまひました。下へ降りて來た番頭、

番『どうもお待ち遠さま、御目にかゝると仰しやいますから、お上がんなさいまし』

仁『さうか』

番『裏口の方へ行つて、よく足をお洗ひなすつて……』

仁『ヤアそんなことをするのは面倒だ』

といふと、いきなりそこにあつた手桶の中へ足を突ッ込んで、ザブ/\ザブと汚れた足を二三度かき廻して、拭きもしない、キュツキュツと玄關の式臺へこすり付けて二階へ上つて來た。藝妓達は一つところに固まつて小さくなつて居ます。

京城日報
朝刊
本日朝夕刊共十四頁
本紙定價一部金六錢 一箇月金一圓廿錢 郵税一箇月金拾五錢 外國送り郵税共一箇月金四圓
廣告掲載料 五號十五字詰一行金一圓五十錢 場所指定料（一行毎）金二十錢以上増

東久邇宮妃殿下羅南陸軍病院御成り（廿二日同院病室にて謹寫）

東久邇宮妃殿下

御久方振りに御寛ぎ遊ばさる

【朱乙温泉にて大野特派員發】東久邇宮妃殿下におかせられては全校生徒の御身をもつて釜山御上陸以來旅の御疲れを御見せ給ふ御暇もあらせられず、連日各地を御巡閲、御巡覽、半島の屋根と云はれる咸北の山中朱乙に御二夜を御過し遊ばされ、二十三日を御憩へ遊ばされた、殿下には御來鮮以來初めて御寛ぎ給ひ、御朝食後御久方振りに銀鼠色の御和服に御寛ぎ遊ばされ、西御用取扱に侍女を伴はせられ朱乙の溪流に御出まし遊ばされ、谷川に沿うて粗末な獨木橋を渡らせ給ひ、御展望台側の小高き丘より附近の景色を御展望あらせられ、御自らカメラに收め給ひ御趣殊の外御喜びの御模様に拜察された、彼方此方と約一時間に亘つて御散策の御後御歸還、庭内の池に鯉鮒などが銀鱗を輝かせて躍ねる様を御興深く御覽あらせられ御少憩、御晝食後、殿下には兒島知事を召され咸北の國境警備狀況、特殊事情その他について種々御下問あらせられた由洩れ承る

關係者一同は恐懼感激す

【羅南にて大野特派員發】御多忙な羅南の御日程を終へさせられ、朱乙温泉鏡仙閣に御滯在中の東久邇宮妃殿下には廿二日午後二時半尾衛戍病院長、北野軍參謀長を御宿舍に召され、國境線の情況等を御熱心に御聽取遊ばされたと洩れ承る、また兒島咸北知事から本道の產業狀況を御說明申し上げ鐵產、林產、水產、農產特にホームスペン等の産業物產を御覽に供し奉つた處、御興深く種々御下問を賜はつた由にて、妃殿下が軍事產業方面に如何に深き御關心と御造詣を持たせ給ふかを窺はれ、關係者一同恐懼感激してゐる

兒島咸北知事謹話を發表

【羅南にて大野特派員發】御差遣宮殿下の御來道を仰ぎ、二十二日道廳御成りの際單獨拜謁の光榮に浴した兒島咸北知事は、二十三日恐懼感激して左の如き謹話を發表した
御休憩所に於て單獨拜謁仰付られ恭しく咸北の軍事援護狀況に關し言上致しましたるに、殿下には左の如き有難き御言葉を賜はりました
「銃後の活動狀況をつぶさに聽いてまことによろこばしい、歸京後は陛下に委細言上致せば定めし御滿足に思召されることでせう、なほこの道は色々の意味に於いて極めて重要であるやうに承知してゐるからなほ一層一致協力して思召に副ふやう御奉公を望みます、知事より部下一同へもよく傳へて貰ひたい」
右御言葉を賜はり私はただ恐懼して「有難き御言葉を賜はり恐懼感激に堪へません、道民一致協力益々銃後の御奉公を勵み御言葉に副ひ奉らんことを期し奉ります」と奉答申し上げました

物資動員計畫

きのふ政府聲明を發表

【東京電話】政府は二十三日の臨時閣議で左の通り物資動員計畫を決定、その實行につき國民の理解と協力を求めるためこれが趣旨徹底を期し、二十三日午後二時政府聲明を發表した、その全文は左の通りである

政府聲明

支那事變は徐州陷落により戰局の一大進展を見たるもその前途はなほ遼遠なり、第三國の支援を恃み長期抵抗を標榜する國民政府を徹底的に潰滅するため、兵力を逐次増強せられ今や我國有史以來の大軍は陸海空に奮戰を續けつゝあり、この秋に當り銃後施設をよく作戰行動に支障なからしめ、もつて帝國所期の目的を達成し東洋永遠の平和を確立せんがためには

國家凡百の施策を戰爭目的貫徹に集中し、官民一體長期持久の戰時體制を確立しもつて時局に對處せざるべからず、これがために當面の業務は物資統制の運用を最も有效適切ならしむるにあり、即ち萬難を排し輸出振興政策の强化、配給消費の統制に關する政策の徹底强化をはかるの要益々緊切ならんとす、

ここにおいて政府は新事態に即應し軍需品及び輸出原料の充足を優先とする物資需給計畫を樹て、これが遂行上緊要と認むる下記方策の徹底的實行を期し、もつて國防の安固、國民經濟の維持をはかることに決せり

物資動員計畫内容

一　爲替相場の堅持
軍需資材の供給確保、輸出振興及び國民生活維持のため現在以上の物價騰貴を抑制するに必要なる處置を講ずると共に、基準價格又は公定價格の設定等の外消費節約及び配給統制を併せ强化し、物價の引下げを行ふこと

二　一般物資につき極力消費節約をはかること、特に輸入物資については必要に應じ需要制限乃至禁止、代用品の使用强制等の方法により國內不急用途に對する消費節約は徹底的に强化すること

三　輸出増進のため綜合計畫の下にこれが一般的促進策を强化する外
（イ）製品の輸出とその原料、材料の輸入等をリンクせしめる等の方法により、輸出用原料材料の輸入を確保すること
（ロ）輸入原料材料につきこれを國內消費用と輸出用に區別し、輸出用原料材料の國內消費轉用を徹底的に防止すること

四　主要物資につき輸入及び配給の適正圓滑をはかるため組合制度その他の事項を完備すること

五　貯蓄の普及徹底をはかること

六　官民一體簡素なる非常國民生活樣式の確立に努めること

七　主要物資の増産殊に燃產品の増産につき徹底的處置を講ずること

八　軍需工業能力増進のため交代制の採用、及び勞務者の急速充足につき必要なる處置を講ずること

九　廢品回收のため從來の業者のほか各種團體の協力を求めその組織化をはかること

十　轉業及びこれに伴ふ失業者救濟のため必要な對策を講ずること

附帶事項

一般國內需要につき使用制限を强化すべき主なる資源左の如し
鋼材、銑鐵、金、白金、銅、鉛、亞鉛、錫、ニッケル、アンチモニー、水銀、アルミニューム、石綿、棉花、羊毛、パルプ、紙、麻類、皮革、木材、重油揮發油、生ゴム、タンニン材料工業鹽、ベンゾール、トルオール、石炭酸、硝酸曹達、加里鑛光石

輝く戰捷銃後の貯蓄

貯蓄報國
强調週間
第四日

伊使節團本府訪問

南總督とコ團長固く握手

伊經濟視察團本府を訪問（南總督とコ團長の握手）

エットレー・コンティ氏を團長とする盟邦伊太利經濟使節團一行六名は大野政務總監、松澤本府外務部長夫妻、實業團體代表の盛大な出迎へを受けて廿五日〃のぞみ〃で新京から入城、直に朝鮮神宮に參拜し、松澤本府外務部長夫妻の案內で廿三日午後三時總督府を訪問、總督室で南總督とコンティ團長は盟邦の感謝をこめた固き握手をなし、團長から來鮮の挨拶を述べれば南總督は大野總監をはじめ各局長、課長をも總督室に集め心から歡迎の言葉を贈つた、一行は松澤外務部長夫妻と小田通譯官の案內で本府大ホールの壁畫や全鮮から集めた大理石を見學し〃立派だ〃〃を連發し寺內初代總督の銅像の前に立ち小田通譯官の說明で〃この御方が寺內司令官の御父樣ですか、寺內大將には色々お世話になりました〃とコンティ團長は右手を高くあげて半島統治の功績者寺內元帥に深い敬意を拂つた、それから本府政務總監と共に仲好く記念撮影に入り、同午後三時ホテルに入つた、コンティ團長語る

朝鮮の空は綺麗です、この美しい空の下ではじめて立派な事業が起るのです

總督閣下の元氣なお顏と御親切には感謝の他ありません、總督府の大理石を見て、朝鮮にこんな立派な美しい大理石があるとは夢にも思はなかつた、明日東京に向つて出發するが、使節團一行は七月十二日頃上海から一路歸國の途に就きます

朝鮮との取引は緊密な關係を作る

コッテイ團長語る

總督府訪問を終り午後三時四十分朝鮮ホテルに入ったコッテイ團長は記者團と會見次の如く語つた

朝鮮　訪問は全く非公式で御覽の通り少人數であり、大部分の專門家は滿洲及び內地で目下經濟的取引につき具體的折衝を行つてゐる、從つて私は公式商議をするわけに行かないが、めたいと思つて來鮮した次第です、この機會に大いに友好關係を温正直に云へば豫定を急に變更してやつて來たのですが一應は是非朝鮮をも見たいと考へてゐた、滿洲に二十日間、北支方面に五日間滯在したが滿洲國の建設は全く素晴しい

網の目のやうに張りめぐらされた鐵道と、豐富な石炭は漸次滿洲を農業の國家から工業國家に發展させるだらう、野ッ原だつた新京が四、五年間にあの立派な街になつたことは感嘆の外ない、取引についても相當具體的取定めをやつてはゐるがまだ發表の時期でない

朝鮮　との經濟取引は朝鮮も日本の一部として緊密な關係を作るつもりだ、勿日に關して政府の命令は滿伊、日伊の通商促進にあるので特に朝鮮との獨立の取引は考へてゐなかつた詳しいことは話せないが魚油等日伊間の取引品目に遁入ることにならう、日伊兩國の提携をあらゆる方面から强化して行きたい朝鮮の印象は美しいと云ふより外ない

内務次官及び警保局長更迭

【東京電話】末次內相は從來兎角の風評のあつた內務人事の建直しを企圖し、さきに羽生次官の辭表を受理、更に富田警保局長の辭表をも受理したが、左の如く內務次官及び警保局長の更迭を見ることとになり、二十四日の賦議に附議決定することになつた

任內務次官　東京府知事　館哲二
任警保局長　秋田縣知事　本間精
依願免本官（各通）　內務次官　羽生雅則　警保局長　富田健治

經濟戰强調週間

次官會議で決定

【東京電話】物資統制運用に關する東大國策決定の二十三日の重要臨時閣議に對應して、同日開かれた次官會議ではこれが具體策として七月下旬より八月下旬に至る適當の時期に「經濟戰强調週間」を實施することを申合せ、物資總動員に新たに國民の奮起を强調することとなつた「經濟戰强調週間」要綱は

東京は七月二十一日より二十七日まで一週間行はれる豫定であるが、各地方は地方の實情によつて七月下旬より八月下旬に至るまでの期間適宜實施することゝなつた

オオタ號發表會

國産愛用、ガソリン消費節約の國策線に沿つてデヴユーした國産小型自動車オオタ號販賣の京城黃金町二與國自動車會社では多數新車が入庫したので廿四、五の兩日同會社で推奬發表會を開催

東西南北

本府警務局の北村事務官、颯爽として歩いてゐる様は貴公子然としてゐるが、却々以つてハリキリ屋だ▲そして忘れン坊から無精主義を持して何處に行くのも所持品を持たずに東京でも北支でもそのまゝで飛んで行く▲或る時出張を命ぜられてそのまゝ無手無帽で飛び出して目的地に行つたまではよかつたが▲旅館に飛び込んだ廣苑下等の部屋に案內され甚だ以つて不親切▲憤慨茲に於て所持金二百圓を帳場に預けて始めて人間扱ひにされたが、今でも絕對に主義を拄げず▲「非常時局で直ぐ行けといへば、何處へなりと一秒も遲れずそのまゝに出發出來るだけの用意を常にチャンとやつてゐるのだ」と本人は漏らしてゐるが▲換算するとどうやら忘れ物の數の方が多いらしい

社説

長期戰の覺悟 認識を新にせよ

徐州陷落に次いで漢口進攻作戰と皇軍の往くところ敵なく、この赫々たる戰功を眼のあたりにして國民の將兵に對する感謝は筆舌に盡し難きものあるが、一面將政權の潰路近しと看做し、事變の前途に樂觀的見透しをつけ、或は斯る氣分に陷らんとするが如き近視眼的見解をなする者なしとは保し難い。近衞首相は二十三日橫須賀行の車中談に國民は長期戰を覺悟せよと強調し、長期戰に於ける物資需給問題に言及し、政府は國民總動員の立場から財政經濟の實狀をなるべく國民に知らしめて總合的協力を求めたい、國民の中には未だ樂觀的な氣分があるやうだが、戰爭が長期に亘ることをはつきりと覺悟すべきであると語つてゐる。

◇

勿論日本の國力の現狀は三年五年の長期戰には充分耐へ得るものなる事は今更ら云ふまでもない。然りと雖も今次事變は蔣介石を相手にしてゐるものに非ずして、東洋永遠の平和を確保し、赤禍から東洋民族を救ひ、一大東洋經濟圏を結成して、日本の世界政策を遂行せんとするものであつて、支那よりも恐るべき實力を有する第三國が介在し、これと結びつゝあるのであつて、この點を國民はもつともつと眞劍に考へねばならぬのである。支那を相手とする戰爭は一段落近しとするも次に來るべきものは更により大規模なものであることを覺悟しなければならぬ。然も近代戰は科學の戰であり物の消耗戰である。三年五年を維持する物の確保に非ずして十年十五年の長期に堪へ得る物の開發確保であり、節約其他による物の新しき生產增加であらねばならぬ。

◇

現地に於ける戰況のみをもつてして事變の前途に樂觀的見解を有つが如きは時局に對する認識に出發せるものであつて、之程危險なるはない、又日本の財政經濟の現狀をもつて足れりとなすも危險である。如何なる大規模なる戰にも十年を要する長期戰にも堪へ得る爲めには國民が眞に國家經濟の現狀を的確に認識し、國民總動員をもつて戰時體制を確立しなければならぬのである。長期戰とは何か、長期戰に對處するには國民は何を爲すべきか、この點を冷靜に眞劍に檢討し如何なる難關をも突破し、生々躍進しつゝある民族の偉大さを顯現し、世界に皇道を宣布すべく覺悟を新にすべく奮起しなければならぬ。

◇ ◇

十萬の敵大軍を 奮戰、遂に蹴散らす

血戰六日！○○縣城を死守

【○○縣城にて中川特派員】鈴木部隊と共に山西の皇軍は黃河を渡り一擧に西安を衝くものと信じ切つた敵は山西に中央軍と四川軍をどんどん送り込んだ○○縣城は一夜のうちに敵の大部隊に包圍された、敵は毎日々々兵力を增強し正規軍十萬に○○縣城はスッカリ包まれた

十三日早朝から敵の砲門が吠えて來た、○○縣城の前面の淶校山には敵大部隊が蠢くのが手に取るやうに見える、○○縣城が敵の優勢な大部隊と對戰して居る事が次第に判つて來た、その夜も縣城に居る部隊は全員警備線について緊張の一夜を明す

十五日漸く細川部隊が馳付けて來たが彈丸の補給が十分ならず砲兵陣地は無念の齒ぎりをかむ獨小路隊は毎日城外に飛び出して敵の一角でも切り崩さうとするが敵の占據する部落の銃眼といふ銃眼は揃て重機と輕機でとてもこの寡兵では破ることは出來ない小銃彈も段々射ち盡して一發の彈も節約せねばならぬ

坂口部隊には十四日夜三百の敵が百米前まで散開して來たが彈を節約して一發も射たず引きつけるだけ引き寄せ土塀一つでこれを防ぎ手榴彈を投げつけた、貫島部隊では敵は○○縣城の前面八キロに主力を散開させ十七日までに奪還すると豪語し得意のゲリラ戰法が友軍の寡兵なところにうまく乘じて來たのだ縣城から一キロ貫島部隊と隣り合せの鈴木部隊古池隊は夜襲を防禦するため、村の土塀のぐるりに地雷を仕掛け見事成功した大平部隊ではヘットライトを陣地の三方につけ敵はライトの方に日本軍が居ると信じ猛射を浴びせて來るのを横から小銃を浴びせ悠々たる應戰ぶりに敵を惱まし自力で敵を壓倒しやうと歌西部隊は必死となつた

部隊全部が決死隊となる午後十時闇の中に砲彈が炸裂した、城内に落下したのだ續いて無闇に砲擊して來る、今まで沈默してゐた我が砲兵陣地からも火を吐く、地響きがして彼我の砲撃は段々と闇を裂く、午前零時から更、縣城の銃聲が坂口隊と○○縣城北門に耳をふさぐ程猛烈になる、午前二時頃まで銃砲聲が叫喚の呪ひのやうに○○縣城を包んだが敵はピタリとなりを沈め無氣味な沈默になる

午前四時、北門に轟、轟、機銃が響く、ダダダダダと機銃の音の眠びにまつてヒュン／＼と流れ彈が飛んで來るのだ、敵四百名北門に來襲と傳令が息せききつて○○部隊に飛んで來る、尖兵だ、敵は退却したのか闇のひくやうにもとの靜寂に返つた『敵は退却しました』傳令が汗をふきつゝやつて來る、今までの緊張も一時にゆるんで硬直した身體はガックリとなつた、北門と坂口隊が最後の一兵までもと應戰したため尖兵はその猛烈な射擊に恐れて逃げたのだ

明くれば爽快な朝だ、機音が響いたかと空を仰げば○○の上空には飛行機の勇姿だ、地獄を搖がす爆音の後に響くすると凜々たる銀翼が天に沖し、○○を空襲したのだ、飛行機の空からの無電連絡で○○は友軍が奪還し敵を壓迫しつゝありと十八日午後三時までに各部隊との連絡はすつかり取れた

紺碧の彼方に 友軍飛行機來る

十六日紺碧の初夏の空に友軍の飛行機二機が空から救援のため猛爆擊を加へ我々飛兵部隊の頭上を數回旋回して飛び去つたがこの時ほど力強く飛行機を眺めたことはなかつた、友軍は思はず萬歲を叫んだ、二十里の峻險な山道を雨夜強行中山部隊が十五日夜到着し○○縣城に力強い姿を見ても惡戰苦闘切り拔けたやうに狂喜ら明日は總攻擊だ

小林部隊長は耕戰を率ゐて來援の途中にあるが增加のため十三日夜○○を出發した中村部隊の消息は全く不明、更に井田、和田、山崎、熊谷の各部隊も續々增加に○○縣城目指し急援した敵の夜襲、砲擊は休む間なく○○縣城に迫る

十七日午後、愈よ敵は全面攻撃を開始し夜襲をもつて○○縣城を奪還するといふ情報を得た縱戰部隊は最後の夜が來たかと各隊とも緊密な連絡を取りこれを迎へ擊ち彈のある限りうつてうつてうちまくりその上は斬り込まうと

中村部隊は增加に來る途中○○縣城から五里の地點で一萬餘の敵と正面衝突し苦戰、中村部隊長、瀬戸口部隊長は負傷十七日夜まで附近の小部落に對峙、急を知つた山崎、熊谷部隊が增加に向ひ十七日夜壯烈な夜襲戰で一萬餘の頑敵を蹴散らせ一五〇〇高地をつひに占領、○○○は中山、井田兩部隊で奪還し小林部隊長は逐次敵を壓迫前進し、西園部隊も前進中

十八日午後から我が軍は完全な連繫をもつて俄然積極的攻勢に出で一擧に敵十萬を蹴散らせんと活潑な行動を開始した○○鐵路は一部復舊して○○まで開通し大血戰六日間、思はず萬歲を叫ぶ

……は火線を縫つてこの手記を書いてゐるのだ。さつきから敵の砲彈は四發地響きを傳へて後方に落ちてゐる、記者は『この辛苦死線を越えた努力をありのまゝ銃後へ傳へて、銃後の緊張に拍車をかけて下さい』と莊重に云つた○○部隊長のギクとした言葉を思ひ浮べながら戰線手記を送る

滿洲國皇帝陛下 奉天に御到着

【奉天支局發】滿洲國皇帝陛下には奉天中央陸軍訓練處臨御並びに奉天地方巡狩のため廿二日午後一時卅分、在奉日滿官民の熱誠なる奉迎裡に御召列車にて奉天に御到着遊ばされた、この日奉天驛第一ホームには田村高級參謀、竹内省次長、村瀬中將、加藤總領事、大村鐵道總局長等日滿官民有資格者約六十名が正裝に威儀を正してお迎へ申しあげる、定刻午後一時三十分お召列車は日滿兩國旗をかゝげて奉天驛第一ホームに到着すれば御奉迎の奏樂は晴空に朗らかに響き渡り、皇帝陛下には御召列車から陸軍通常禮服で工藤侍衞處長、張侍從武官長、熙宮内大臣、張國務總理、于、呂各大臣等供奉員及び新京までお出迎へ申し上げた岩松防衞司令官、孫省長等を隨へさせられて御四年振りに奉天に御安着遊ばされ御悠揚の御歩みと降り立たせられ、奉迎者一同に御擧手の禮を賜ひつゝ驛前廣場に向はせられ儀仗隊の吹奏する滿洲國國歌のラッパの音嚠喨と響き渡る中を日滿官民の奉迎に御答禮を賜ひつゝ午後一時四十七分大廣場の行營に御到着遊ばされた

◇奉天驛頭の滿洲國皇帝陛下◇

硫安增配法 朝鮮でも公布

すでに立案に着手す

内地では去る七十三議會を通過した硫安增產配給法を實施、五ケ年後百七十萬噸を目標に硫安增產計畫を開始したが、增產計畫は内地のみを對象として朝鮮内の增產は別個の計畫を必要とし、電力、石炭等好條件に惠まれた朝鮮として肥料内鮮一貫統制の建前から何等かの計畫を樹立するものと期待されてゐたが、最近に至つて總督府側の計畫の大要が明かにされるに至つた

計畫内容について目下鮮化、殖產兩局に於て具體的折衝を續けて居るが、大體内地同樣增產法令を設け總合として公布することに決定七月中に審議室に廻付すべく既に立案に着手した、斯くて内地の硫安增產配給法との主なる相違點は次の如きものと見られる

一、增產對象は硫安のみとせず肥料一般とし臨時增產すべき肥料を指定することゝするが差し當り硫安尿素の二つに指定す

二、生產配給兩者を包含する特殊會社は之を設けず必要に應じて既存會社をして增產を行はしめ配給は從來通りの法令による

三、内地の特殊會社同樣既存會社に對して增產命令を發し得ることとす

四、增產のため新設擴張を行つた會社に對しては大體内地同樣機械の輸入税の免除所得税の一定期間の免除の外拂込完了前の社債發行權を認む但しこの特權を增產命令を受けた會社に止むるか或は單に增產を行つた場合を含ましむるかについては目下研究中である

半島ホテルと食堂 けふ臨時總會

ホテル食堂の一元化にと向つて過般來關係者間に折衝が進められてゐた半島ホテル並に半島ホテル食堂の兩社では兩社の諒解完全になり一切の手續を終へたので、二十一日午後兩社とも臨時總會を開いて合併を夫々承認して合體を了した、かくて半島ホテルは資本金二十萬圓の會社として朝鮮ホテルの向ふを張ることとなつた

冀東銀行は 從前通り活躍

【天津】朝鮮工業協會へ天津からの情報によれば冀東政府に於ける中央銀行たる冀東銀行は冀東政府が臨時政府に合流し且つ準備銀行の開設をみるに至つたので、今後は純商業銀行として存續することになり、五月末唐山本店を天津佛租界八號路に移轉し、唐山本店は支店に改められたが、業務内容は從前と同じく資本二十二萬の金融機關として活動する、天津本店は英租界中街に二十六萬圓を以て土地を買收し五十萬圓を以て新行舍を建築するが竣工は明年六月の豫定である

東海道線 列車增發

【大阪支局發】最近鮮滿支方面旅客の激增と夏季旅行とで鐵道省では七月九日から九月中旬に亙り東京大阪間不定期急行を下關まで延長する外、東海道、山陽兩幹線に十二本の臨時列車を運轉することになつたが大阪鐵道局から發表された不定期急行は左の如くである

東京―下關間(七月九日から九月九日)後八・五五發▲下關―東京間(七月十一日から九月十一日)後〇・三五發▲東京―下關間(七月九日から九月九日)後一〇・五〇發(東京―大阪不定期延長)▲下關―東京間(七月十一日から九月十一日)前九・〇〇發(同)▲東京―下關間(七月十日から九月十五日)前一〇・二〇發▲下關―東京間(七月八日から九月十三日)前一〇・四五發▲東京―大阪間(九月十日から九月十二日)前八・五〇發(臨時急行)▲大阪―東京間(七月九日から九月十一日)後〇・五〇發(同)

米粟輸移出入高

財務局調査による六月中旬中の米及粟輸移出入高は次表の通りである

◇―米輸移出高を(玄米換算單位石)

中旬 二四、八六二 一四六、五六八
累計 八、六六八、九〇二 五、一七七、一一六

◇―米輸移入高(單位石)

中旬 三三 二〇、六九六
累計 二四、七四四 三三、六八四

◇―粟輸移入高(單位石)

中旬 八、四四五 二五、〇八四
累計 四六八、一二三 六六三、六四八

朝鮮向け木材 滿鐵運賃割引

從來滿洲から朝鮮へ輸入されてゐた木材類の鐵道運賃割引は行はれてゐなかつたが滿洲木材同業組合の要望と日滿間の新經濟情勢に適應するため、滿鐵鐵道總局では今回安東、圖們、上三峰より朝鮮へ搬出する木材及び枕木に對し鐵道運賃の割引を實施する事になつた、運賃割引率左の通り

一二〇一粁以上一割五分、五〇一粁以上二割▲特定驛三〇〇粁まで一割五分、三〇一粁以上二割五〇一粁以上二割五分、八〇一粁以上三割

夕刊後市況 下げ澁り持合

諸株も一段落して諸株保合整理に持合となつた

▲商船新二四、六川崎造船五〇圓丁同優先株五八圓五日本紡三七圓三同興紡五一圓丁昭和人絹五二圓六日東紡八一圓七▲日本鋼管新七〇圓六二新四五圓六日立新九六圓八滿鐵新六九圓三▲日曹ベルプ一七圓二、日曹鑛一九圓丁滿洲工廠五八圓丁日曹鑛六六圓五

◇…大阪短期引除氣配

大新 八一圓四〇 不變
新東 一四八圓四〇 不變
鐘紡 二四八圓四〇 不變
三品 七七圓〇 一高

◇―橫濱生糸後引

當 六八八 先 七一四

◇―絹井人絹後引

當 九四、七〇 先 九二、九〇

七月一日から東海中部線列車時刻改正

東海中部線大邱、永川間驛改良に伴ひ同區間及永川、浦項、鶴山間の列車運轉時刻は七月一日から改正される、主要驛發着時刻は次の通り(ゼは午前、ゴは午後)

◇大邱、永川間(廣軌線)

(下り)大邱發	永川着	(上り)永川發	大邱着
ゼ六、〇〇	ゼ七、〇五	ゼ六、一五	ゼ七、二三
ゼ七、四五	ゼ八、五一	ゼ七、二五	ゼ八、二九
ゼ九、三〇	ゼ一〇、五〇	ゼ一〇、二〇	ゼ一一、二三
ゼ一一、五五	ゴ一、〇〇	ゴ一、〇八	ゴ二、一七
ゴ三、二〇	ゴ四、三八	ゴ二、五八	ゴ四、〇五
ゴ四、五〇	ゴ五、五五	ゴ五、〇八	ゴ六、一二
ゴ七、〇〇	ゴ八、〇四	ゴ六、二五	ゴ七、四五
ゴ一〇、四五	ゴ一一、五六	ゴ九、二六	ゴ一〇、二九

◇永川、浦項、鶴山間(狹軌)(下り)

永川 鶴山 浦項 鶴山

發ゼ七、二〇 發ゼ六、〇五 著ゼ七、五〇 著ゼ八、〇二
發ゼ八、五八 著ゼ八、三三 發ゼ一〇、〇〇
發ゼ一〇、〇三 著ゼ一一、〇五 著ゼ一〇、五二
發ゼ九、一八 發ゴ〇、四六 著ゴ〇、〇四

(上り)鶴山 浦項 永川

發ゼ一一、〇五 著ゴ〇、四八 發ゴ〇、五四 著ゴ二、四四
發ゴ一、二四 著ゴ三、〇八 發ゴ三、二〇 著ゴ五、〇七
發ゴ三、〇五 著ゴ四、五三 發ゴ五、一五 著ゴ六、五七
發ゴ六、一五 著ゴ七、一二 發ゴ八、一五 著ゴ九、四七
發ゴ八、一〇 著ゴ九、二三 發ゴ九、三五 著ゴ一〇、三六
發ゴ九、二〇 著ゴ一一、〇五

鶴山 浦項 永川

發ゼ四、五五 發ゼ六、〇〇 著ゼ七、一九
發ゼ六、三一 發ゼ五、三五 著ゼ八、〇〇
發ゼ八、一四 著ゼ八、二〇 發ゼ八、四〇 著ゼ一〇、〇四
發ゼ一〇、四五 發ゼ一〇、三三 著ゴ一、〇一
發ゴ〇、五六 著ゴ一、二二 發ゴ三、一〇 著ゴ二、四〇
發ゴ五、一七 著ゴ五、二三 發ゴ五、四〇 著ゴ四、五五
著ゴ九、〇〇 發ゴ七、二一 著ゴ七、三五
著ゴ一〇、五二 著ゴ六、一四 著ゴ九、一一

大評判大賣行の流行で實益の五大附録
主婦之友 七月號 大賣行
大流行附録
レース編と刺繍全集
二三千圓の流行品が十分の一で編める
内職手藝として引張り凧
電車の中、工場の休み時間、家庭でも、學校でも、『主婦之友』のレース編が大流行。手藝材料店でも驚くばかり!!
『主婦之友』のレース編なら、初心者にも素敵な流行品が一目で編めて、專門家にも大切な新考案がどつさり發表してあるからです。
▲流行のショール▲流行の手袋▲羽織紐▲帶〆▲襦袢の袖▲流行の半襟▲ナイトキャップ▲流行ネクタイ▲流行下▲ブラウス▲流行帽子▲カラー▲カフス▲襟▲草履表▲ハンドバッグ▲カーテン▲テーブル掛▲菓子鉢敷▲お皿敷▲花瓶敷▲コップ敷▲パラソル▲ナフキン▲電燈カヴァー▲コンパクト入▲ベルト▲スリッパ▲涎掛▲枕カヴァー▲座蒲團▲フェローバッグ▲クッション▲テーブルセンター▲レース編の洗濯法その他
型紙附録
新型開襟シャツの作方 四種
盛夏用流行ブラウスの作方 五種
家庭報國
廢物利用 五百種
家を富まし國を富ます銃後第一の愛國運動
司法大臣夫人 鹽野季彦夫人
物價委員 山田わか先生
貯蓄委員 大江スミ先生
大妻高女校長 大妻コタカ先生
菊池寛先生其他諸名士大激賞
第四附録 夏の和洋健康料理百種
第五附録 清涼飲料の作方とお惣菜カレンダー
皇軍慰問用『婦人愛國の歌』繪葉書
小島政二郎 新夫婦 妻の鏡
愛國公債 二千圓贈呈 大懸賞
定價五十錢 七十錢
主婦之友社
文藝春秋 七月號・六十錢
都市欄 今治・大田府・川越・大阪
芥川龍之介の書畫 下島勳
續 巴里だより 今日出海
武漢三鎭
漢口攻略の猛進を續ける皇軍の前に武漢三鎭の戰略的政治的重大意義を反省する
神田正雄
高知と德島の一日 河原田稼吉
外來語の日本化と日本語の外語化 島津久基
彼の時 吳建
フェノロサ先生 五島駿吉
ゾンの聲 寺尾新
強いの集出 井上吉次郎
ル島の思き 河田嗣郎
蒐集の癖 粟生武夫
震災のひと談 小堀杏奴
朝鮮島今昔へ 松山基範
群州から開封 武內義雄
徐州馬雜感 有本芳水
競馬雜乙 中野和高
朱識と時代の思潮 浦本淅潮
體き級友を憶ふ 伊藤清
亡るアメリカ的感傷 田中熏
或江戶名物の川柳 馬場孤蝶
わが友、久保松六段 前田三郎
二人の外人 小幡重一
話の屑籠 菊池寛
戰場の短歌
戰場に昂揚れたる日本精神その美しさ故に日本文學の短歌の傳統は華實する!
齋藤茂吉
文學への信念 ―文藝時評― 阿部知二
創作
飄泊の魯迅 小田嶽夫
旅人 上司小劍
實話 地獄への同伴者 橘外男
ロシヤの旅で拾った話 新庄健吉
友邦アフガニスタン 北田正元
戰時下の國民生活座談會
戰時下の國民が當面する社會、生活、經濟、生活の諸問題、日常生活に見られる消費節約、高物價對策、應召者の無駄、遺家族保護、銃後勞働者の問題、物價運動、國民精神總動員の力、個人主義的、全體主義、精神運動の本質、主義及び勞働者、生活と合理化の革新的意義を究明する
出席者 青木一男 上野陽一 太田正孝 河崎なつ 栗原美能留 河野密 廣瀨久忠 吉岡彌生
教育者に與ふ 杉山平助
日本の自動車工業 隈部一雄
「國策の線に沿ふ」とは何ぞや(新聞月評) 田村町人
評傳 平野國臣 藤井甚太郎
長期戰下の農村を往く 角田藤三郎
北京一年 村上知行
蘇聯情報 曙峻義等
日本の評判 坂田三吉 新城新藏
再建途上の蒙疆を往く 三好武二
斷末魔の蔣介石 村田孜郎
戰亂地區の文化施設 新城新藏
短歌と俳句
文藝春秋社發行
内閣改造の歷史哲學的把握 杉森孝次郎
池田成彬に奉るの書 河上丈太郎
在野の池田氏が戰時財政經濟政策調整に乘出した期待は大きい
宇垣の登場と外交の轉換 清瀨一郎
宇垣大將が外相として登場した重大なる意味は一元外交の再建
板垣と東條 濱田尚友
荒木文相論 新明正道
改造と政友會の内亂 城南隱士
池田經濟と財界(經濟時評) 三宅晴輝
文藝春秋 海外版 附録 英・獨・佛語
祖國の本來の姿正しき主張を歪曲されて世界にデマられる場合の苦々しき經驗を顧みよ!ともすれば支那の宣傳に乘ぜられる世界に正しき祖國を認識せしめん一端にと意圖せられた此の海外版を是非一讀されて、それを全世界の知己に送られたい。送料四錢を以つて愛國事業に參加せよ

春川神社御社號 江原神社と改稱

【春川】江原道に於ける唯一の神社であり又守護神たる春川神社は大正二年春川在住敬神家により鳳儀山麓に一小祠を建立せられたのに由來し大正四年神社の假號に改められ、越えて大正七年現在の境地に社殿が造營せられ爾來二十年神威年と共に彌栄え邑民崇敬の中心となつてゐたが昭和十一年八月勅令で神社規則が發布せられ同年勅令で江原道から同神社に神饌幣帛料を供進することに指定され茲に獨り春川邑の鎮守たるに止まらず江原道の總鎮守として全道を光被し一道崇敬の中心が確立せられたが、道民は益々神社の隆昌を圖るため江原道名を冠し吾等の神社なりとの道民の心理に最も適く透徹する社號に改められんことを希望してゐたが、去る十六日その希望が叶つて江原神社と改稱されたので來る廿日午前八時から奉告祭を執行することゝなつた

お芝居か眞實か

微に入り細を穿つ證人訊問

獵奇の人妻暴行强盗事件第二回の公判

超滿員の傍聽席緊張

【淸州】既報、去る四月九日夜邑内和泉町西公園で榮町居住の相當身分ある某氏夫人李粉愛を襲ひ怪しからぬ振舞ひに及んだが失敗し居直つて二圓を强奪した和泉町居住無職宋炳化(二〇)に係る强盗事件は去る十日の淸州法院支廳法廷に於ける第一回公判で被告宋炳化が强姦未遂事實は勿論、現金二圓を强奪した覺えは絶對ないと犯行一切を否認し專ら同夫人の同夜に於ける怪しい行動を暴露したので被告の供述が眞實なりとせば夫人側が自己保全のためにデッチ上げた芝居に等しい事件らしくも見られ同事件に對する世人の興味をます〳〵あふつてゐるが、同事件を裁く上に重要な鍵ともなるべき證人訊問を主とする第二回公判が廿二日午後一時五分から同法廷で李[illegible]裁判長、坂本檢事立會の下に開廷された

當初、第二回公判は午前八時からと發表されたゝめ傍聽人は朝から詰めかけ開廷時刻には長蛇の列をなして開扉を待つといふ同支廳開廳以來の盛況で警察官までが出動して整理、警戒に當り、裁判所側では法廷通用入口を固く閉めて裁判所から法廷への通用門のみ使つて傍聽人を制限した程だがそれでも傍聽席は滿員の盛況、法廷外にはみ出した聽衆は數百名を算し耳を一つにして法廷から洩れ出る言葉に聽き入り、特別傍聽席には[illegible]事官や出路[illegible]課長、官内判事らの姿も見えた

李裁判長は先づ被害者李粉愛(二三)をはじめ尹雄俊(二〇)延東汲(二二)被告宋炳化の妻宋鳳順(二〇)[illegible](二二)の五名に宣誓をさせた後いよいよ同事件の被害者李粉愛から訊問を開始したが、同夫人は病氣治療と男子出産の祈禱に事件當夜九時頃主人某と共に西公園に行き主人は所用あつて先、自分は後から祈禱を終へての歸途、宋炳化に會ひ怪しからぬ振舞ひに出られたが拒絶したと裁判長の訊問を肯定し、被告席の宋炳化は微苦笑、宋が巾着に手を觸れ出金を要求して來たので二圓を出してやつたと被告の犯行を述べ第一回公判に於ける被告の否認とは正面から對立、同女は神經衰弱だとて記憶を呼び起すのに困難の態であつたがそれでもすら〳〵と主人のことを先生〳〵と呼びながら供述、更に裁判長は宋炳化が李粉愛方を訪れ强姦未遂や强盗事實があつたかと質問した時、同女は宋を室内に招じて[illegible]と答へた點を質し李は「そんな問答をしたことはない」と答へれば被告席の宋は破顔一笑、かくて微に入り細をうがつた李粉愛に對する訊問は終り李粉愛の供述は被告宋炳化の罪狀を明白にしたが同女の供述の際における被告の態度は[illegible]、尹雄俊は某と宋間の問題解決を一任された個人的にも[illegible]した事、宋が提出した訴告の告訴狀取下の點等を種々答へ兩者間の問題が解決した時は愉快であつたと述懷

ついで被告の妻、宋鳳順は「事件同夜、宋炳化と行動を共にした」と被告が獨りでやつたとの供述と喰ひ違ふ證言をなして緊張させ他の證人延東汲は被告の犯行を否認したと同樣の供述をなし、『その夜女の顔が見えたが、この女だ』と後方の李粉愛を指して傍聽人等を吹き出させた、これに對し岩切辯護士の希望で一、二補充訊問があり坂本檢事も宋鳳順の供述が餘りに被告の供述と合致してゐるので同女が第一回公判を傍聽したか否かの補充訊問をなせば同女は傍聽した旨を答へ李粉愛の側に着席し更に異越同舟の形

被害者李粉愛が同夜宋炳化に襲はれて後飛び込んだといふ家の主人、延東順はその事實を肯定して同人の妻が帽子を通して李粉愛の指す男を見れば宋炳化で宋夫婦が一緒に通つてゐたこと、宋は惡い人でないと言つたこと等被告に有利な證言を行ひまた岡佐植は宋炳化の提出した誣告の告訴狀を書いた顚末を述べて李粉愛は不品行な女でないと言明かくして證人訊問が一通り終つた時岩切辯護士は被告は振興會場から犯罪人物だと折紙を附けられたと述べた後、實地檢證方と同夜、被告夫婦が通るのを窓から見たといふ延東汲の妻に振興會場の金永先兩名を證人に申請、同事件がいよ〳〵複雜微妙となつたので裁判官も實地檢證の必要を來したらしく坂本檢事もその必要を認めたが證人申請は不必要だとの意見を述べ、結局實地檢證は後に證人に喚問することに留して證人申請に至らずして同四時四十二分閉廷、來る廿九日第三回公判を開くことになつたが、第二回公判に於ける證人訊問の結果を綜合して見ると被告と被害者の言分が全く對立してゐるのは勿論、架空的事件らしい色彩も濃厚で裁判官の冷靜な頭腦から割り出した裁きが如何に落着するかは益々興味を募らせてゐる

身元不明の縊死體

【開城】廿二日午前九時ごろ府内南山町松村寺山麓の古木松に縊死體がブラさがつてゐるのを通行人が發見、急報に接した開城署では直ちに署員、醫師を派し檢視したが四十四、五歳の勞働夫風の男だが所持品一切なく身元不明、死體は開城府で假埋葬した

未練はないが心殘りが二つ

洪鍾國氏退官の辯

【春川】官界の大掃れに魁けてかねて辭表提出中の江原道參與官洪鍾國氏は愈よ廿一日附で勇退することになつた、官界在職實に卅二年の永きに亘り江原道だけでも滿五ケ年三月を閲した氏は、時恰かも農村振興運動の渦中に着任以來同運動の前線にあつて指導督勵に努力によつて出來たものである、この間神谷内務部長の歐米洋行に際しては、同部長の代理を努め道事務官に任ぜられ間もなく勅任官に昇進した程の好遇に惠まれた人で會舍を訪れると「まだ公宅には挨拶しないが」と前置きして以下氏の感想談一くさり

古いものは止めて後進に道を拓くことだ、色々お世話になりながらこのまゝ、立ち去るのは聊か殘念で道民に對し濟まない、今度個人として國家に盡す考へだから皆様にも今後とも宜敷頼む、なに……官界には少しも未練はないがたゞ氣にかゝることが二つある、農村に行つては時間々々に口やかましく『斯うやれ、ああやれ』と勸めて來たがこれからは斯うしたことも口にすら出せなくなつたのは非常に心淋しく感ずる、もう一つは、今後は新聞やラヂオにのみよつて時局を知る外はないことである、大體のことは判るが官廳にある程充分知り得ないのも何となく淋しいやうな氣がする、幸ひ大過なく、永い間を過ばせて貰つたことは感謝する、春川を通つても又節々出掛けて來る考だよ【寫眞は洪鍾國氏】

一意宗教報國へ

清州郡内の各派基督敎徒

近く聯盟會を組織

【淸州】郡内三千餘名の基督教信者等は愈事の通り重大時局に直面して斷然過去の誤れる信條を淸算して皇國臣民に立ち返り神社參拜は勿論あらゆる國家的行事に參加し或は教會構内には國旗掲揚臺を建設、集會の折は皇國臣民の誓詞を齊唱する等文字通り明朗化して來たが、今般更に宗教を通じて内鮮一體の實を擧げ團結を固くしてますます宗教報國に邁進すべく淸州郡内の各派基督敎聯合會を組織することとなり來る廿八日午後一時から[illegible]

五ケ年三月を閲した氏は、時恰かも農村振興運動の渦中に着任以來[illegible]

すでに九十六%

江原道の水稻植付狀況好成績

【春川】江原道内本年の水稻植付狀況は低温ながら頗る潤澤な降雨によつて非常に順調に進捗、既に廿日までに九十六%二の好成績を示し前年同日の實績に比べると一割一歩七厘增の好成績である、郡別成績は左の通り

▲春川、麟蹄、華川 何れも百%▲楊口九三・七▲淮陽八六・六▲通川九六・二▲高城九四・三▲江陵九九・九▲三陟九九・〇▲蔚珍九六▲旌善九三▲平昌九五▲寧越九四・七▲原州九〇▲横城九二▲洪川九九・八▲鐵原九九・七▲金化九七▲平康八七・二▲伊川九八・六▲[illegible]七・五

郡守の權限

さらに擴張

【淸州】忠北道では庶政刷新を圖るため過去數回に亘り郡守の權限を擴張したが、今度は道知事の認可を要した郡廳小學校職員の道外出張中舊算の範圍内に於ける二日以内の道外出張及び見學旅行引率のため學校職員の道外出張はこれを郡守に委任して更に郡守の權限を擴張することとなり廿四日附道例令で郡守委任事項規程中一部を改正、即日施行されることとなつた

高周波電波を用る

鰮油を完全抽出

高周波科學研究所の發明

水産工業界に革命

【城津】人智啓發、の科學の誇りである高周波精煉法が發明されて以來これを工業化し、更に研究を續けてゐる日本高周波科學研究所では水産工業界の革命ともいふべき大發明を完成しこれも近く事業化の實益が傳へられてゐる、即ち近年鰮漁業が加速度的發展を遂げ今や半島における重要產業として國家を擧げてゐるが同研究所では鰮油肥生産方法の改良を思ひ立ち途に高周波電波による鰮油抽出に成功した、これは從來の方法より油が完全にとれ、粕は乾燥の手數が省け、食料としても品質優秀でこの法による鰮油肥製造が進めば水産界の寵兒となるであらう

路上で博奕

四名數珠繋ぎ

【開城】南山町二六三ノ二一李金綴(二六)同南山町六九三朴子南就光成(二八)同八四三雜貨商白榮植、同店員金元爕(二七)の四名は去る十八日午前十一時ころ西本町八〇番地先道路上で『サンチキ賭博』を開帳中巡邏の開城署員に發見され場錢二圓七十錢と共に取押へられた

大麻を頒布

【永同】沃川郡では八萬郡民をして國體明徵と敬神崇祖の觀念を涵養助長せしめるため今年中に神宮大麻奉齋三千五百體を先づ官公吏公職者、各部落代表、靑年團員、中心人物、初、中等學校生徒の家庭その他適當の者に頒布する

僞醫者お縄

【開城】長湍郡長道面中里[illegible]龍山[illegible]は四年前から無免許[illegible]

全鮮工業者大會

榮光のスタートにこの感激

『生産港仁川』に開く

【仁川】北仁川築港の誕生と共に内地者力資本家の進出で一躍中部貿易港から今や生産貿易港へと飛躍的發展の途上にある榮光の仁川で第五回全鮮工業者大會が開催されることゝなつた、府民の歡喜をまた新たにした、空はカラリと晴れ初夏の太陽も力強く照りつける廿三日午前十時から第五回全鮮工業者大會は仁川中學校講堂で開會された、主催者朝鮮工業協會長代理田川副會長の挨拶に次いで南總督の告辭(西本商工課長代讀)があり、來賓として黑澤經濟部長、永井仁川府尹、朝鮮商議會頭、加藤仁川工業俱樂部代表らの祝辭があり、正午は公會堂に設けられた永井仁川府尹の招宴、午後一時から議事に入り午後三時から講演に移つた、講演は「非常時に處した産業の一進」海軍省軍需部中佐梶野鎭雄氏「朝鮮重工業の方向」京城府工營課長萩原三郎氏、[illegible]の聽衆の力を得て日本の現下に於て重要なる問題を痛快に講演された、午後六時から仁川府の招宴あり第一日の日程を終つた【寫眞はその大會】

合計二萬四千石

江原道の小麥共販

平年より三割の減

【春川】江原道今年の小麥共販は七月上旬から二ケ月間、例年よりごく短縮されて各郡農會で行はれるが作柄は良好でなく、平年作より三割減の見込みである、各郡の共販出廻見込み數量は左の通り

春川二千石▲麟蹄二百石▲楊口六百石▲高城一千石▲淮陽六百石▲江陵千五百石▲三陟六百石▲旌善百石▲蔚珍五百石▲平昌五百石▲寧越一千石▲原州二千五百石▲橫城千五百石▲洪川千三百石▲華川千百石▲金化二千五百石▲鐵原千六百石▲平康六百石▲伊川三千石▲合計二萬四千石

酒米として大人氣

忠北米『錦種』の宣傳行脚から

吉岡内務部長朗らかに歸る

【淸州】酒米として内地各都市の市場で歡迎されてゐる忠北產米の錦種宣傳並に視察團一行十五名を引率して去月廿五日淸州發内地へ向つた吉岡内務部長は神戸、大阪、京都、名古屋各市で取引商や醸造業者等を招待の上錦種の眞價を大いに宣傳し且つ業者の聲も充分聽取して多大の效果をおさめ視察團は東京で解散、吉岡氏はその後北海道の產業狀況を視察し廿一日歸任したが廿二日、道廳、内務部長室で記者團と會見し忠北米宣傳行脚と視察の感想を次のやうに語つた

◇……今回の内地出張の主な要務は忠北米の主要市場に於ける販路擴張と確保にあつたが忠北のみでなく各道が競爭してやつてゐる、田中内務部長時代にはじめて宣傳行脚をして以來今回が二度目であるが、内地では非常に歡迎され殊に生産當局が市場の要求に應じて善處せんとする忠北の企てに最大級の敬意を表すると讃辭を呈してゐた、

◇……東京を中心として飯米は値段よりも品質の良い米を要求し粘り氣のある米で生きた宮米の混じつてゐるのが歡迎されてゐるので忠北の錦種は飯米としては、あつさりはしてゐても江戸つ兒の口には合はない、關西地方では從來から相當使はれてゐるが我々の力を入れてゐるのは酒米としてゞあつて大阪、京都神戸、廣島、長野、小樽等には從來から出してゐる、ところが忠北米としての標記がなく丸仁米として取引されてゐるので忠北米として確結としてゐない、向ふの商人も忠北米としての標識をして買ひたいと言つてゐる

◇……また酒米は十二月初めに内地市場に出さないと仕込みが出來ないので錦種を早く出すやうにと希望してゐたが、酒米を送つてくれといふ註文に從つて錦種を作つて居り交換物が多いとのことだつたのでこれは極力改良せねばならぬと思ふ

◇……道としての生產方針も充分話したが酒屋さんも今後錦種をどし〳〵註文すると言つてゐたその他の登玉を三割即ち二萬五千町歩ばかり普及させる計畫で本年は五千町歩に耕作させることになつてゐる、錦種は現在七割を占めてゐるが二十年間も固定した品種でこんなになまく固張してゐることは珍らしいことである、これは早水害に對し耐へる力が強いからであるが將來は五割即ち三萬五千町歩程度にとゞめたいと思ふ

賞與を貯蓄

金組の職員

【春川】銃後貯蓄獎勵週間にあたり江原道内六十九ケ所の金融組合本支所職員五百七十餘名は上半期賞與金總額四萬五千圓の大部分をそのまゝすつかり貯蓄に振り當て戰時下の貯蓄報國に氣を示した

學藝會

【永同】梁川第一小學校では去る十九日午後八時から梁川公會堂で學藝會を開催

人の動き

▲深澤秀之助氏(永同鐘紡工場主任)廿日着任

キネマと演劇

飄館【仁川】廿四日から三日間(晝夜二回)▲東寶トーキー作品原作菊池寛、監督山本嘉次郎『藤十郎の戀』林長二郎改め長谷川一夫主演、入江たか子共演、藤原釜足、瀧川玉枝、高峰秀子助演▲松竹大船作品原研吉監督『母ぞよく知る』飯田蝶子、德大寺伸、三宅邦子、主演▲松竹京都超特作時代劇『水華』本郷秀雄、光川京子主演▲讀賣、大毎ニュース

中部朝鮮野球大會

廿五・六兩日京電支店裏球場で

主催　水原運動俱樂部

後援　京城日報水原支局

祝第五回全鮮工業者大會開催

祝詞

仁川府尹　永井照雄

今回第五回全鮮工業者大會を特に我が仁川に於て開催せられます事は誠に欣快に堪へない次第であります、顧みれば帝國の大陸進展の基地として明治十六年我が仁川港を選定せられましてより正に五十有六年、爾來日清日露兩役に其の盛名を馳せましたことは御存知の通りでありますに其後は僅かに米の仁川として知られ閘門式船渠を有する仁川として知らるゝに過ぎなかつた事は誠に遺憾に堪へない所であります、然るに星移り物變り元然として滿洲國の出現を見るに至り更に地下資源の開發工業立國の思潮は澎湃として朝鮮に溢れ半島各地に工業の勃興を見る時代となりました

南總督閣下御着任後堅明せられました所の鮮滿一如及今次聖戰の圓滿的達成の點等考察致しまする時我國依然として内地工業のみに依存することは許されないことでありまして日、滿、蒙、支に互る東洋全般に對する兵站基地[illegible]

大會を開催せらるゝに當り當國を遂ぐるの光榮を得たるは洵に欣快の至に堪へざる所なり、抑々我が朝鮮に於ける生產工業は近時長足の進歩發達を遂げたりと雖も之れを内地の工業に比する時尙ほ未だ及ばざること遠しと言はざるべからず、然るに内地に於ける工業は既に飽和の域に達し原料に於て動力に於て將又人的資源に於て之れを外地に求むるの外なき狀態に在り、最近俄に内地工業の朝鮮進出を見るに至りたる所以も又々茲に存し道般の消息を物語るものと言ふべく我に朝鮮工業の興の兆陸々職著なるものあるは邦家の爲め洵に慶祝に堪へざるところなり

今や時局は益々重要性を加へ[illegible]工業の時局は我が大陸政策の進展上其の關係する所極めて甚大にして從つて工業者の銃後に於ける産業報國は現下非常時突破の一大急務なりと言ふも敢て過言にあらず

此の時に當り全鮮工業者大會を開催し全會一致結束の下に工業立國の旗幟高く斯界發展の方策を檢討樹立せられんとするは之れ近來の一大盛事にして本大會の成果は鮮内工業振興の爲めに寄與貢獻する所又尠からざるべきを信じて疑はず

希くば出席員各位は宜しく慨重審議以て朝鮮工業振興の大策を講究すると共に時局の重大性に鑑み今後一層の奮勵努力を以て盡忠報國の誠を致さんことを一言蕪辭を述べて祝詞とす

祝辭

仁川工業俱樂部會長　加藤平太郎

第五回全鮮工業者大會の開催に當り之れが開催地として我仁川を選定し茲に幾多貴賓の御來臨を辱らして盛大なる開會式を擧げらるゝに至りたるは當俱樂部の最も光榮とし且つ感謝に堪へざるところであります、抑々一國產業興隆の跡をたづねまするに世界何れの國も皆其の始めは幼稚なる農耕牧畜の業に始まり漸て之れ等生產品の加工業より漸次複雜なる機械工業に進化して來たものでありまして我が日本内地は固より又此の朝鮮に於ても同様の經路を歷て今日の工業時代を現出して居るのであります、が就中朝鮮の工業は最近著しき發達を遂げて特に日支事變以來の重工業熱に至つては實に驚異に價するものがあるのでありまして時局柄洵に心强い限りであります、今や

日支事變は愈よ長期戰に入り前途益々多事多難を思はれるものある時國力の充實と國民の緊張は今日が最も大切な時期であります、要するに今日より切實なるは無いと思ふのであります、此の時に當り我が大陸政策の據點として兵站基地の使命を負荷すべき朝鮮内の全工業者が一堂に會して朝鮮工業の改善發達の爲めに重要なる幾多の問題を硏究討議し以て其成果を收めんとするの擧は實に今日の時局に於て最も意義深く最も重大なる會議であると共に本會議の今後に於ける影響如何に擴大なるべきかは

蓋し想像に難からざる所であつて邦家の爲め洵に慶祝に堪へざる所であります、しかも今回これを當仁川に於て開催せられ親しく當地工業の現狀視察を乞ひ御指導を仰ぐ機會を與へられたることは工業仁川の將來に對し稗益する所眞に甚大にして茲に重ねて衷心感謝の意を表し併せて全鮮工業者各位の隆昌發展を祈り以て祝詞に代ゆる次第であります

由來仁川港は潮の干滿が甚しく閘門式船渠の外は荷役が出來ぬと一般に印像付けられて居ります今日尙此の考で居らるる方が多いのでありますが今や閘門式船渠は政府の手に依りまして第二大船渠の築造中でありまする外に先般南總督閣下に依りて命名せられたる北仁川港こそは海域五里に亙り工業地帶一千餘萬坪の將來の大工業港として開發せられ數萬噸の船舶も容易に碇泊し陸は先年來運續して海面の埋築を爲し既設の部分は殆んど賣約濟と需つて居り既に工場も建設せられ作業中のものさへあります尙此地方面には鐵道線を引込みて居りまする故工業地帶として將來の繁盛が期待されて居ります此北仁川港一帶にかけましては府は極力埋立を行致す考へであります各種工業に必要な人的物的兩方面の條件は具備して居りまする故工業地として絶好のものであり如何なる大工場と雖も一向差支へなく眞に大發展大飛躍を試みんとする起業家は他に比類を見ないものと信じて居る次第であります

祝詞

仁川商工會議所會頭　吉田秀次郎

眞に日支提携成り東洋平和の曉工業立國の大旆を押し立てゝ大飛躍を試み大進展を遂げらるゝことは工業家各位の御任務にして今や我仁川は之に對應すべく努力を續け大なる期待をかけて邁みつゝあります、是茲し仁川開港の國策に副ふ所以であると存じます今回幸にも工業家各位が仁川に參集まりなりましたるを機會に親しく現地を視察檢討致されまして認識を深められ向後一層の御援助御指導を切望する次第であります

日本建の家に和服姿、一家團欒にも内地語

夫婦共稼ぎの裕福ぶり

明朗・大阪の半島人

【大阪支局發】大阪在住二十四萬の半島人中、大部分は

出稼人 であり、つねに問題となるのは住宅である、そこで朝鮮と因縁の深い池田知事の如きは率先して協和會保護館や簡易住宅を新設、半島人の保護に熱意を寄せ就職斡旋等に萬全を期してゐる、協和保護館の如きは市内だけでも既に十ヶ所に達し、簡易住宅も二百四十六戸に達してゐる、この中模範的だといはれる岸和田市の五十戸、貝塚町の二十戸を同地の遠坂内鮮係が案内して呉れたが、岸和田市の朝鮮人住宅は六千二百圓の工費で五十戸一昨年五月竣成、四疊半三疊二間つきで月家賃三圓五十錢、二圓五十錢、質素な木造だが日當りもよく下水、便所の設備も普通である、場所が岸和田と貝塚、堺にあるだけ頗る閑靜で空氣もよい、特にこそ貝塚町福田の町營住宅に行つて見ると、家棟も高い

日本建築 で二十戸とも日本建で四疊半、六疊の二間であるが、敷地坪數一坪、建坪一坪各戸にきれいな便所があり、戸毎に國旗らしい國旗を掲げてゐるのも嬉しい風景であつた、昨年七千五百圓で新築したばかりの理想的朝鮮人住宅、一戸電燈附家賃月五圓であるから安いものだ、濟州島出身の同胞が多いが、自動車の運轉手で月收八、九十圓、紡績工場の職工で月收七、八十圓、紡績工場や織物工場の女工で月三十圓前後の働きをするから夫婦共稼ぎをする者など相當に貯金をしたり、故郷

日本服 を着て内地食を口にし、言葉も内地語を樂しく話し合ひ全く内地化して幸福である、遠坂内鮮係の語るところによると、岸和田署管内に三千五百人（内一千八百人が女性）の半島人がゐる、大體生活程度はよい方で紡績工場や紡績工場、製作所で働く男工で見習が五十錢、慣れて來ると月七八十圓の收入があり親子で百二十圓の月收のある者もある、女工の方では寺田紡績に百數十人、その他の工場にも、かなり働いてゐるが、慣れた女工は日給七、八十錢、平均月收二十八、九圓となり、四圓五十錢の寄宿費を支拂つても廿二、三圓の貯收はあり、故郷へ送金した殘りを大抵貯金してゐる、三年間に百二三十圓の貯金をしてゐる者も相當あるが、國へ

送金を しなければもつとたまるだらうとのことである、故郷の田地を買つてゐる者もあり、故郷で二萬圓位ゐ儲けた者もあるとの話、多くは濟州島の出身者だ、またこの地方には金有英といふ顏役がゐて幅を利かしたこともあるが、女工や職工の世話をして頭をはねたり、不良行爲が多かつたので遂に國還を命ぜられ、いまでは萬事遠坂内鮮係が顏役となつて親身の世話を焼いてゐるとのことであつた

託兒所を増設

今年内に一千二百餘箇所を

京畿道では文運動と並行して婦人屋外作業獎勵のために昨年までは道内に八百箇所しか設けなかつた農繁期託兒所を今年は一千二百廿一箇所に增設これが獎勵の徹底を期することゝなつた、この農繁期託兒所は各部落の公會堂、學校、共同作業場又は樹蔭等に設けるもので、その期間は各部落の農繁狀況に應じて二週間乃至一箇月間の短期間のものであるが、現在收容兒童は二萬五千百五十四名に達し、その保姆は各學校の職員の妻女又は面職員の妻女が總動員で無料奉仕をすることゝなつた

少年の家出 廿二日午後八時ごろ京城阿峴町三六七李昌浩弟李昌培（二）は家人と喧嘩の末殺虫劑と現金百餘圓を持つて家出した自殺の虞れがあるので龍山署で搜査中

畏し高松宮家

農村功績者御表彰

高松宮家では社會事業御獎勵の思召から昭和九年以來數回に亙つて鮮内篤行家や地方振興團體等を御選獎遊ばされたが、今回も赤左の二氏を農村指導開發功績者として御表彰相成つた、南總督には廿三日右御思召に感激しながら次の如く謹話を發表した

總督謹話 高松宮家に於かせられては有栖川宮記念厚生資金事業として農山漁村の社會事業御獎勵の思召を以て昭和九年以來數回に亘り鮮内篤行者、地方振興團體等を御選獎あらせられたるが、今回赤左の二名を農村指導開發功績者として御表彰相成り各銀製花瓶一箇を賜りましたことは誠に感激に堪へざる處であります、今後一層奮勵努力して思召に副ひ奉らんことを期する次第であります

慶尚北道永川郡永川邑完山洞一〇六一 山名禮二

京畿道水原郡城湖面外三美里二一六 尹昌榮

伊經濟使節歡迎宴 昨夜總督官邸にて

伊經濟使節團

二十三日入城した防共の盟邦伊太利經濟使節團々長伯爵全權大使エットレー・コンテイ氏夫妻を始め一行六名は同夜六時三十分から龍山總督官邸に催された南總督の歡迎晩餐會に臨んだ

『防共の實を結ぶ貿易の親善へ』

總督官邸の晩餐宴

南總督は常夜特に露久子夫人と共に和裝に砕けて遠來の賓客を心から接待した、一行は宴に臨む前先づ別室で映畫「朝鮮の事情」を觀覽し躍進朝鮮萬般の生ける形態に驚異の眼を瞠り拍手裡に觀覽、同七時三十分から宴に移つた

會場は日伊兩國旗で美々しく飾られ、コンテイ團長は南總督に向ひ合つて夫人と共に中央の席につき、本府各局長、篠田李王職長官、小磯軍司令官夫人、賀田朝鮮商議會頭、甘蔗京畿道知事、佐伯府尹、杉原諸氏ら官民が列席、南總督は本田通譯官をして、總督夫人は相川氏夫人を通じて會食中それ〴〵親しい會話をとり交はしつゝ宴酣の頃南總督は先づコンテイ團長に

と先づ南總督の演説を讀へてのち「更に防共の結びは兩國の通商貿易でよりよき成果を生むものと確信します」と歡迎の辭に應へ、かくして同夜九時過ぎ盛會裡に和氣藹々たる日伊親善の夕べを終つて一行は旅舍朝鮮ホテルで入城第一夜の夢を結んだ

「去る四月二十三日朝鮮は陸の日伊親善使節パウルッチ侯御一行を迎へ、二ケ月ののち同じ日に今度はまた兩國經濟親交使節の御一行をお迎へし、しかも今月今日はパウルッチ侯がローマで正式に歸朝報告をすると言ふ誠に意義深い日に同じ親善の使節と此處で同じ献立で親しく晩餐を共にするといふことはこの上ない欣快事だ、兩國は今後益々防共に經濟に提携相一致協力勵を揃へて進みたい」

と歡迎の辭を述ぶれば、またコンテイ團長は

「北京訪問中前總督であつた寺内將軍の御令息北支最高指揮官と會見して朝鮮總督は歷代陛下の最も御信任厚き人がなられるといふことを聽いてまゐりました」

かなぐり捨てた七十五年の鮮服

愛國翁尹致昊氏洋服に轉向

半島の有力者に同胞から厚い信望を集めてゐる尹致昊氏は國民精神總動員朝鮮聯盟結成の氣運が起るや眞先きに參加老軀に鞭うち各種團體の大同團結に奔走し、同氏の努力は報ひられ、いよ〳〵來る七月七日發會式を擧げることになつたが、愛國運動の最高指導者として銃後半島に起ち上つた尹氏は七十五年間の朝鮮服着用主義をかなぐり捨て、"朝鮮服では若い者に氣合をかけるに手ぬるい"と二十三日本府社會教育課長の室に洋服屋を呼び寄せ、金二十圓也の國防服を新調し、齋藤實盛の如き氣概を持つて、七十五歲の老軀に愛國の

たる國防服を着用し、愛國運動の第一線指導者として元氣よくスタートを切つた

醉つ拂ひ失策 廿三日午後十一時ごろ京城杏堂町一九三金達泰さん方に短刀の仕上り込んでゐる男を家人が發見東大門署につき出した、下往十里町五六二ヌリツペ製造業崔在元（三七）で泥醉して家を間違へたもの

花柳壽美舞踊公演

展く豪華の幕

愈よ今夜府民館で

新日本舞踊の寵兒絢爛な舞台を繰り展げる本社主催の

花柳壽美 女史の新舞踊銃後慰問大會は愈よ今宵午後六時から三日間京城府民館ホールに滿都の人氣を浴びて華々しく公演されることゝなつた

入城旅装を解く暇もなく廿三日午後一時からは龍山陸軍病院に皇軍白衣の勇士を慰問得意の「越後獅子」とこれも

特別出演 の杵屋彌十郎師の長唄につれ舞台一杯に踊りぬき花柳壽美門下生路會の「六段」末廣の踊りに白衣の勇士も感激、麗はしい慰問の花束を贈つた

さて今宵「見果てぬ靑春」の女王花柳壽美さんが贈る粹をすぐつた花柳壽美振付の「愛國行進曲」杵屋勝宗治の三絃、大場達子さんのピアノ伴奏による

新形式て 杵屋彌十郎師の長唄の獨唱◇「チンドンヤ」「六段」「田植歌」の小品舞踊は壽美さんと門下生の曙會員◇「越後獅子」は杵屋彌十郎師の獨吟で壽美さんが舞踊狭く踊り拔く◇「菜餅」は本年準中◇長唄新曲「島羽戀塚」◇「娘道成寺」花柳壽美さん門下生、杵屋彌十郎師丹峰守鶴田涌の豪華版◇本社懸賞募集當選歌「國民讃歌」の舞踊は彌十郎師の獨唱で全員華麗に踊り公演第一夜のプログラムを終る

なほ特別出演に杵屋彌十治師も

參加する ことゝなつた開場は混雜を防ぐため午後五時とし同六時開演する

十名重輕傷

ガソリンカー顛覆

【咸興電話】二十二日咸北慶源郡承良鐵業所で時局映畫を催し午後十一時ごろ閉會、觀衆は歸途ガソリンカーに便乘し承良驛前貯炭場に差掛つた際ガソリンカーが脫線四米の崖から顛落して乘車中の鐵道局地方課朴龍瑞氏他十名の重輕傷者を出した、急報により慶源署、慶源郡驛から係官が現場に急行、喚夜に負傷者の救助に努め目下原因調査中

鮮展

廿五日閉幕 つぎは釜山

第十七回鮮展は幕開け以來連日盛況を極め餘す二日を以て來る二十五日閉幕することとなつたが、觀覽入場者は二十二日まで二萬七千人に達し昨年の總入場者二萬三千四百人を遙に突破する盛況である、しかして右鮮展終了後は本年初めての試みとして地方展を開催することとなり、その第一回を釜山に於て開催するに決定同展全陳列品の移送は困難であるが成るべく多數を送るはずで釜山開催は七月中旬頃の見込みである

山西に武名を馳す

和爾『神風』部隊

敵彈の一つや二つ 喰つてない者はをらぬ

豪勇猛將の群像

【運枝山前線にて中川特派員發】和爾『神風』部隊は流石に『神風』をはずかしめぬ勇猛、猛將揃ひだ、『部下の働きに甲乙はない』と和爾部隊長が嚴といふやうに彈の一つ二つ喰らつてゐない者はない、殆どの將兵が軍服のところ〴〵につぎをあてゝゐる、當り彈がそれたものか、貫通し彈が通り拔けたものか、みんなかと見ればさうでない、以下は記者が陣中で會つた人々のプロフヰルだ

西村中尉 和爾部隊長が眼に入れても痛くないほどの副官だ、瘦身で美丈夫、陝河村の激戰で重傷したが再び戰場に立つてゐる、馬家山の戰ひで敵のチェッコ機關銃があまりうるさく吠えるのでしやくの虫を起した中尉は唯一人腕の中に足音をしのばせ敵の背後に廻り機銃のそばに居た支那兵數名を愛刀で叩き斬りチェッコ機銃を分捕りうんこらしよつとかつぎ『部隊長殿、あんまりうるさいので分捕つて來ました』これには部隊將兵唖然！

大岩伍長 何時も驚夜の道案内者だ、一人でも多くの犧牲を出すのはいかんと部下をも連れず部隊の先頭から數町、或は十町も離れて敵陣を氣輕に小脇にしながら敵がどんなにウヨ〳〵ゐやうがお平氣なもの、今度の馬家山でも道案内斥候を勤め機關銃や步哨陣舍のそばに匍ひよつてズブリ、また道を見つけることがとても上手だ『さあ二、三十人刺殺しましたかな、射撃するとこちらの位置が判りますから近よつて突くに限りますよ』伍長は…すましたものである、愛媛縣周桑郡の人

富田伍長（戰死） 馬家山の陣地だ、敵の砲彈がドカン、ドカンと來る、敵陣十五米である、前の敵は手榴彈をポン〳〵投げて來る、手榴彈と砲彈の攻め手を一寸もゆるめない富田隊にはもう彈が僅かである節約しながら一發必殺の射擊だ弾撥をやららかと云つても味方も手薄で苦戰してゐるのを知つて『大丈夫です』とはね返した〇〇名の部下は殆ど戰死して負傷者三名と富田伍長だけだ、それでも伍長は一歩も退かなかつた、友軍が増援に行つたとき伍長は引金をひいたまゝまるで生きた人のやうに敵の方を睨んだまゝ戰死してゐた、死んでも果す、伍長の魂に戰友は頭を垂れた、伍長は廿二日午後四時戰死した、留守宅は慶南方漁津にある

片岡大尉 土佐高岡郡の人、剛膽と沈着の豪武者である『俺は尖兵よりやらぬ』とどの戰鬪でも和爾部隊の尖兵だ自ら第一線へたちどうかすると他の部下隊長が後になる位で南苑では友軍の砲彈を潜りながら一番乘りをやり『死ぬなんて俺は考へてゐない、死ぬ者は彈にあたりにゆくんだよ』と豪快に笑ふ

上野伍長 片岡隊長の話『上野は沈着な奴だそして勇敢だ、馬家山で敵が眞正面から百名ほど二列横面縱隊で物凄く來襲して來るのをジーッとひきよせ五十米まで來た時、時はよしとばかり輕機の雨をふらせ一人殘らずしようき倒した、この沈着、豪勇が欲しい彈はいくらも射つてゐなかつた』

上野伍長は釜山富民町一六釜出身

二村軍曹 そんなことがあるものかと、戰場は銃後から結局想像出來ないこんな面白いくさもある、馬家山でのことである、部隊の糧食はない、二村軍曹は米はいらぬが煙草がないのは死ぬよりつらいといふほどの愛煙家だ、二十一日夜陣地の先にパッ〳〵と光るものがある、愛煙家の二村軍曹はそれが煙草の火であることを早くも知つた『ヨシ』もうすつかり敵を呑んでゐる軍曹は敵陣地にのそ〳〵匍ひ込み矢庭に拳銃でワアッと突き込んだから不意をうたれそこにゐた支那兵數十名は闇の中に逃げてしまつた『シメ〳〵』と鬪中電燈を照しそこらにあつた煙草パイアップル罐、手榴彈を手あたり次第にかき集め抱へるほど取つて大急ぎで陣地にかけ込んで來た、まづ一服吸つたときの『うまさ』『おい、パイカンはいかよ』『煙草は』と空腹と煙草に飢ゑてゐた陣中に二村軍曹は配つて步いて『うまい、格別だ、敵を追ひまくつて取つたやつだと思ふと』戰塲の中は大笑ひ、これで一部の者は元氣を大いにとり戻した『なにしろこんな奴ばかりだからわしも骨が折れるよ』と和爾部隊長大笑ひ……二村軍曹の住所は咸興府大和町一ノ三〇

【寫眞】上から西村中尉、上野伍長、大岩伍長

北支防疫陣へ崔教授參加 けふ京城出發

京城セブランス醫學專門學校崔棟教授は北支防疫の確立を目指して今回北支方面へ向ふ…

嬉寸の代りに燧石

江原道鐵原郡北面沙器里農業崔錫氏（四七）は部落の消費節約の一つとして全部落三十五戸と申し合せ、マッチの使用を廢止し本月一日から倉庫にしまってあつた燧石を使用し實績を擧げてゐる

鎮島水防團の演習

京畿道鎮島面では厄介な慣例の水害に備へて數年前から面民一同團結して鎮島水防團を組織し每年雨季の降雨期になると同面の漢江沿岸で水防大演習を舉行し水害防遏に努めてゐるが今年も二十三日午後一時から鎮島京龍遊園地前で片岡東大門署長、趙高陽郡守を始め來賓百餘名參列、「北漢江、南漢江は共に連日の雨で增水し、刻々危險に瀕しつゝあり」との想定の下に、團員百四十四名が總動員、壯烈な水防演習を行つた（カットはその演習）

先生に國語講習會

總督府では國語普及計畫に伴ひ小學校教員の國語科實力の充實を期するため八月一日より十日間合宿

千六百名の先生を集め左の通り國語科學力補充講習會開催

會場（一ヶ所約二百名の豫定）京師（京畿、江原の一部）大邱師（慶北南、江原の一部）平壤師（平南北、黄海の一部）全州師（全北）咸興師（咸南北、江原の一部）光州（全南）京城女子師（忠北黄海の一部）公州女子師（忠南）▲會員 尺小學校第二種第三種訓導及囑託教員▲教材 元普通學校用國語教科書を中心として約六十時間

三道報國號命名式

海軍では忠南、咸南北道民の赤誠に成れる海軍報國號の命名式を左の如く舉行すると決定した

◇忠南（一機）六月二十六日午後二時 舒川郡長項港

◇咸南（二機）七月二日午前十時〇〇飛行場

◇咸北（一機）七月四日午前十時 清津飛行場

更生園患者の赤誠

小鹿島更生園の患者吳漢祚君（二七）は昭和十年に同園に入園以來病室掃除夫として働いて得た賃銀を每月郷里の父母に送金し、更生園の親孝行者として評判されてゐる感心な青年であるが、去る四月分の作業賃金七十八錢を『ほんの僅ですが』と周防園長を通じ皇軍慰問金に差し出したので、本府衛生課では感激し、二十三日その手續をとつた

◇京城光化門公立青年訓練所では廿五日午後一時から本府構内運動場で入所式を舉行

嫌疑晴れる

村上君歸城

【既報】＝去十七日夜渡滿途中婦女誘拐容疑で新義州署の取調べを受けてゐた京城元町三の四〇無職村上誠（二七）と同行中の女二人は本町龍山兩署に身元照會の結果婦女誘拐の嫌疑は晴れて釋放された

飛込み自殺

廿三日夜十時十分ごろ羅津行第五〇七列車咸鏡線旺場、文峰間を進行中線路内に立つてゐる男を發見急停車したが及ばず轢殺した、取調べの結果咸南定平郡文山面元峰里李榮演（二七）で自殺らしい

雜誌界驚異の五大計畫

キングは何時も大雜誌の威力を發揮して讀書界をリードしてゐるが、今度の七月號は大增頁で素晴しい五大計畫を發表し…

杜會教育課長は二十四日午後三時三十五分京城驛發「のぞみ」で晴れの壯途につくことになつた防疫班の一行は班長東大教授高木逸磨氏以下三十名で、半島人は崔博士ひとりである、博士は今年卅歲で學位を獲得した半島醫學界の新進である

出發を前にして同博士は語る戰時下國民の義務として強力な日本の醫學界の名譽のために粉骨碎身働いて來ますから…私は半島醫學界の名譽のために粉骨碎身働いて來ます（寫眞は崔永培博士）

話題特急

☆……去る十二日と十六日の二日手傳つて六町六反三畝の插秧を見事に終へた、農民達は大喜びで辭退する生徒に反當二圓四十錢合計百五十九圓十五錢を賃銀として贈つた

☆……可憐な奉仕隊では全額をそつくり本府御用係東郷中佐を通じて國防獻金に獻金、感動した東郷中佐はこの美しい獻金を海軍省へ送ることになつた

☆……【珍名辭典】郵道局に赤星萬氏

☆……黄海道延安公立農蠶學校生徒は附近の農家が田植最中旅期で手不足に悩んでゐるのを見、百五十名の生徒は勤勞奉仕隊を組織

けふの天氣

曇ることによると小雨模様

【きのふの溫度】最高二十二度二、最低十七度六